



## 「発見しよう！発信しよう！酒田の魅力」成果発表会

1月29日(日)に酒田駅前交流拠点施設ミライニで成果発表会を開催しました。「傘福チーム」「自然チーム」「企画チーム」の3チームに分かれての発表です。昨年の10月から、本事業に応募した酒田の中高生が、酒田の魅力を発見し、発信しようと、取り組んできた成果を発表しました。



「傘福チーム」は、日本三大つるし飾りの一つである、酒田の傘福の魅力を発信しました。傘福の歴史や、傘福に込められた想い、また「折り紙傘福」の販売店である「(株)ブルー書の庵」を取材し学んできたことを紹介しました。

発表後、参観者の皆さんと一緒に、折り紙傘福作りを体験。幼児から大人まで、多くの人が体験し、楽しみながら傘福の魅力に触れる機会となりました。



「自然チーム」は、酒田の自然や風景の魅力を発信しました。玉簾の滝、出羽大橋、山居倉庫、日和山公園を取材し、特長や歴史について発表しました。

発表後、多くの人に酒田の自然や風景の美しさを知ってもらうため、作成した動画につながるQRコード付きチラシを、参観者やミライニ利用者の皆さんに配りました。動画は、庄内教育事務所のInstagramから見るすることができます。ぜひ、ご覧ください。



「企画チーム」は、地域を盛り上げるため、「中町100人鬼ごっこ」と「ししごっこ」という企画を考えました。酒田の中町を走り回りながら、街並みの魅力を体感するとともに、その様子の動画を大勢の人が見て、酒田に興味を持ってもらうことがねらいです。

発表後は参観者の皆さんと、酒田の魅力や、酒田を活気づける方法、鬼ごっこを楽しくするアイデアについて交流しました。

成果発表会の後、これまでの活動と成果発表会当日のことをチームメイトや青年ファシリテーターと振り返りました。中高生の皆さんは、初めての地域活動をやり遂げた達成感にあふれていました。地域活動の初めの一步を、次の一步へとつなげていくことを願っています。皆さんの活躍を楽しみにしています。(担当:高橋)

## さあ、今こそ咲きほこれ 未来へつづく 笑顔の花

日本中の学校が一斉に休校という、他に類を見ない衝撃的な状況となったあの日から3年。社会教育、社会体育分野でも、施設利用の停止、イベントや、日々の講座の中止等が余儀なくされ、「いつでも どこでも だれでも いつまでも」様々な学びやスポーツに取り組めるといふ「当たり前」が、いかに貴重なことであるか、改めて感じさせられました。

そんなコロナ禍の中でも、令和4年度は「みんなてつなげる みんながつながる ~笑顔あふれる地域づくり~」を庄内の社会教育のテーマとし、皆様方と力を合わせ、それぞれの立場で対策をとりながら、歩みを止めない努力を続けてきました。その経験を通し、場面によっては「リモート」という方法を用いることができること、対策を講じれば過度に恐れる必要はないのだということ、参集型で顔を合わせることが、やっぱり人のつながりとして大事だということ等々、多くのことを学んできました。

国も県も、新型コロナウイルス感染防止対策を見直し、新しい方針を打ち出した今、私たちは気を緩めずに対策をとりながらも、今までより多くの選択肢をもち、内にため続けてきたエネルギーを存分に出来る環境になりつつあります。

令和5年度の庄内の社会教育のテーマ「咲きほこれ 未来へつづく 笑顔の花 ~みんなてつなげる・みんながつながる地域づくり~」へ向かって、「共に一歩前へ」皆様と歩んでいきたいと、新年度に向け思いを強めています。

社会教育課長 大川 岳二



## 令和4年度 社会教育・社会体育に関する表彰等一覧

### ○社会教育関係

【山形県社会教育連絡協議会表彰】

成田 勇 氏(鶴岡市)  
松浦 和雄 氏(庄内町)

【全国自作視聴覚教材コンクール】

優秀賞「ごみのすて方 わかるかな？」  
柳沢さくらさん(鶴岡市立朝陽第一小学校)  
入選「酒井家入部400年鶴岡公園ガイド」  
加賀 礼大さん(鶴岡市立朝陽第二小学校)

【優良PTA 山形県教育委員会表彰】

鶴岡市立朝陽第二小学校 PTA  
鶴岡市立渡前小学校 PTA

【全国公民館報コンクール 特別賞(明治安田生命賞)】  
余目第四まちづくりセンター(庄内町)

### ○社会体育関係

【文部科学大臣表彰 生涯スポーツ優良団体】  
ふじしまスポーツクラブ(鶴岡市)

【全国スポーツ推進委員連合 功労者表彰】

柴田 俊彦 氏(酒田市)

【全国スポーツ推進委員連合 30年勤続表彰】

難波 初子 氏(鶴岡市)

【東北地区スポーツ推進委員協議会 功労者表彰】

幅野 友紀 氏(鶴岡市)

佐藤 慶子 氏(酒田市)

本間佳津恵 氏(遊佐町)

【日本スポーツ少年団顕彰 登録者表彰】

平賀振一郎 氏(鶴岡市)

## 令和4年度アクティブチャイルドプログラム普及促進研修会

12月3日(日)に三川町テオトルでアクティブチャイルドプログラム普及促進研修会を開催しました。庄内管内のスポーツ少年団の指導者や保護者の方々を中心に30名ほどの参加者が集まりました。前半は庄内地区協議会の齋藤雅志会長より理論編として、体力や体格の変化、空間・仲間・時間の遊びの3つの間、幼児期における運動の意義などについて講義をしていただきました。後半は指導育成委員会の阿部好弘委員長より実技編として、ボール・長縄・フラフープを使った運動遊びについて学び、実際に体を動かしました。

アクティブチャイルドプログラムは子どもが発達段階に応じて望ましい動きを習得する運動プログラムとして開発されたため、スポーツ少年団活動だけでなく、学校教育や家庭教育などの様々な場面で活用できる内容です。参加者の方々は真剣に講義を聞き、実技では体が温まるほど動いていました。(担当:志田)



庄内教育事務所 社会教育課  
Instagram 始めました!  
各種研修会、事業等の情報をお届けします。



庄内地区社会教育情報  
ホームページはこちらから →

